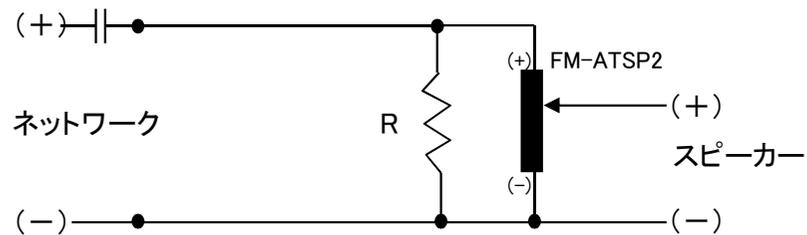


ステップダウンアッテネータFM-ATSP2の補助抵抗Rについて

補助抵抗Rの役割はローカット用コンデンサとハイカットコイルL等のカットオフ周波数を正しく働かせるための抵抗です
 そのためRの値を微調整することによりウーハとスコーク、スコークとツイータとの合成音をさらに一体化することができます
 RのW数は、パワーアンプの平均出力と同等くらいで通常5W~20W位を使用します
 Rの質は予算と好みに合わせて決めてください

FM-ATSP2を使用することによって、抵抗式アッテネータでは実現できなかった、高忠実度再生が可能になり
 今まで、スピーカーネットワークは難しいと云われていますがFMシリーズを使用すればこれまでの不安が解消されます



- 注① スピーカーインピーダンスが16Ωの場合、8Ωの場合の2倍の値になります
- 注② スピーカーインピーダンスが4Ωの場合、8Ωの場合の1/2の値になります
- 注③ RのW数はパワーアンプの平均出力と同等位通常5W~20Wで

補助抵抗Rについて		
dB	R(計算値)	8Ωの場合
(+)		
-1	38.7	} 少し多めて
-2	21.7	
-3	16.0	
-4	13.2	
-5	11.7	
-6	10.7	
-7	10.0	
-8	9.3	} 9Ωで代用可
-9	9.1	
-10	8.9	
-11	8.7	
-12	8.5	
-13	8.4	
-14	8.3	
(-)		

FM-ATSP2 ファインメットコア使用 ステップダウンアッテネータ ツィター用

0~-14dB(-1dBステップ)
 最大入力 100W 16Ω
 入力周波数 2kHz以上

